



消防団の組織概要

令和2年4月1日現在

都道府県名	宮城県	所在地	〒989-6188		
市町村名	大崎市		宮城県大崎市七日町1番1号		
消防団事務所管	総務部防災安全課	電話番号(直通)	0229-23-5144	FAX	0229-24-2249
消防団名	大崎市消防団	メールアドレス	bousai@city.osaki.miyagi.jp		

組織	分団数	57	分団	ホームページURL	
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	
	方面隊数	0	隊		
	部数	0	部	【組織概要図】	
	班数	0	班		
団員数	条例定数	2,430	人		
	実員数	2,223	人		
	男性団員数	2,209	人		
	女性団員数	14	人		
	基本団員数	2,223	人		
	大規模災害団員数	0	人		
	その他の機能別団員数	0	人		
職業構成別団員数	国家公務員	12	人	古川支団	本部分団
	地方公務員	30	人	松山支団	本部分団
	都道府県職員	5	人	三本木支団	本部分団
	市区町村等職員	25	人	鹿島台支団	本部分団
	特殊法人等公務員に準ずる職員	51	人	岩出山支団	本部分団
	農協職員	0	人	鳴子支団	本部分団
	日本郵政グループ	3	人	田尻支団	本部分団
その他	2,127	人			
消防団活動事例・PR等	<p>大崎市消防団は、平成18年の市町村合併により、7支団57分団、団員2,223名を誇る、県内でも特に大きな組織です。</p> <p>また、東日本大震災、関東・東北豪雨災害や令和元年東日本台風等の大規模災害を経験し、日頃培ってきた消防団活動の術を發揮して、被害の軽減に努めてまいりました。特に関東・東北豪雨災害では、その活動が認められ、防災功労者内閣総理大臣表彰及び水防功労者国土交通大臣表彰を受章しております。平成30年4月1日からは、女性団員がさらに活躍できる組織体制として、女性分団を発足いたしました。今後も地域の安心・安全の確保と、「地域防災の要」として大崎市消防団の全団員が一致団結して邁進して参ります。</p>				
	報酬	報酬額(階級:団員)	年額	33,000	円
		(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円
	手当	火災出動	4,000	円	
		(参考)交付税単価	7,000	円/回	

※1:「消防団の組織概要等の調査」による
 ※2:火災出動に関し、出動1回あたりの手当の額を定めている場合はその額を記載している。
 もっとも、手当の額は、出動区分(火災、風水害、警戒、訓練等)や支給単位(出動1回あたり、〇時間あたりなど)が市町村等によって異なることから、年額で〇円や一定時間以上で〇円等の定め方をしている場合は「☆」、火災出動に関する手当の額について定めがない場合は「-」と記載。
 ※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。